

基調講演

演題

「地域力経営とは」

～幸せの見える社会づくりのために～

講師

中同協（中小企業家同友会全国協議会）

相談役幹事・前会長 **赤石 義博氏**

▶赤石義博氏プロフィール

1933（昭和8）年北海道生まれ。北海道大学卒業後、請われて東亜通信工業（東京都足立区）に入社。時を同じくして同友会に入る（1962年）。1968（昭和43）年代表取締役専務、1978（昭和53）年代表取締役社長に就任。その間、同友会理念にもとづく自主的自己管理を基本に全社一丸体制を確立して、同社を電磁鉄芯業界のナンバー1企業に育てる。1992（平成4）年同社社長退任。1994（平成6）年4月森山塗工グループ会長就任。1985年中小企業家同友会全国協議会幹事長就任。1996年同会会長。2007年同会長を退任し相談役幹事。「中小企業憲章」の制定をめざして全国各地の同友会の指導に力を注いでいる。主な著書「経営理念」「人間力経営」「人間尊重経営実践への道」「幸せの見える社会づくり」



記念講演

演題

「森は海の恋人」

講師

(有)水山養殖場 代表取締役

畠山 重篤氏

(牡蠣の森を慕う会代表、京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授)

▶畠山重篤氏プロフィール

1943年中国上海生まれ。三陸リアス式海岸が広がる宮城県気仙沼市唐桑町で牡蠣・ホタテの養殖を営む。森・川・海の関係を目をむけ、89年に「牡蠣の森を慕う会」を立ち上げる。「森は海の恋人」を合言葉に気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山に広葉樹の植林運動を始める。「どうして漁師さんが山に木を植えるの?」という疑問を持ってやってくる子どもたちを体験学習などで受け入れ、訪れる子どもは既に10,000人を超える。99年「みどりの日」自然環境功労者環境庁長官表彰。2000年環境水保賞受賞。著書に『森は海の恋人』（文春文庫）『リアスの海辺から』（文春文庫）『牡蠣礼讃』（文春新書）『漁師さんの森づくり』（講談社、第50回小学館児童出版文化賞）『日本<汽水>紀行』（文芸春秋）で第52回日本エッセイストクラブ賞受賞。「森は海の恋人」は中学校の教科書に取りあげられている。



第8分科会

(山形)



社員の成長がなければ、わが社の明日はない

～あてにしあてにされる社員との関係づくり～

(株)東北消防設備
代表取締役

松田 浩氏

2代目として会社を継ぎ17年。入社して数年は方向性が定まらず、何とかしたいという思いの連続でした。悩んでいる時に同友会に入会し、社員教育委員会の活動に参画。「労使見解」と出会い、「逃げない。経営者自身の資質を高める。企業を成長させる。」と経営者の覚悟を腹に据えます。そして、企業の成長の源は社員の成長にあることを確信し、社員一人ひとりの能力を活かせる場づくりに取り組んでいます。「本当のお客様って誰だろう?」と問いかけ、当たり前を疑い、「社員教育＝社長教育」と位置づけ、日々取り組んでいます。

▶会社概要 設立:1969年 資本金:1200万円 年商:2億1020万円 従業員数:23名 事業内容:消防設備保守点検、設計、施工、防火対象物定期点検、非常食等販売、火災保険

第9分科会

(滋賀)



社員と共に、「働き甲斐」のある会社を創る

～「経営指針を創る会」で始まった「労使見解」をベースにした人間尊重経営～

(株)渡辺工業
取締役社長

水野 透氏

渡辺工業は、塗装業の老舗。建機・重機を中心に金属・プラスチックに焼付け・カチオン塗装などの塗装をしています。社長の水野氏は元々、観光業界にいましたが、父上が渡辺工業の重役をしていたこともあり、請われて帰郷。塗装業に飛び込まれました。しかし、度重なるコストダウンや、親会社の内作化により売り上げ50パーセントダウンの危機に見舞われます。やがて労働組合ができ、見積もりも組合の了解がないと出せないという不正常な状況に陥ってしまった会社。そこから水野氏の苦闘が始まります。

▶会社概要 設立:1930年 資本金:6000万円 年商:28.5億円 従業員数:202名(内パート・アルバイト100名) 事業内容:焼付け・カチオン電着塗装・板金加工
URL:http://www.watanabe-kougyou.co.jp/

Ⅲ. 地域おこし活動の実践事例

第10分科会

(岩手)



環境・食糧・エネルギー、豊かな地域資源を生かしたくずまき高原郷づくり

～山村と都市との交流拠点をめざして～

葛巻高原食品加工(株)
常務取締役

漆真下 満氏

地元葛巻の山村にこだわり、どうしたらその地域資源を内外に発信できるか、社員と試行錯誤を繰り返してきました。昨年「10年後のわが社」の展望で「くずまき高原郷づくり」の構想を掲げました。描いた夢はすぐに動きはじめます。満を持して市場へ出した山ぶどう新商品は、地域からの大きな反響が、ワイン工場に併設する自然体験館では、子どもたちがまたたびやくぬぎなどの苗を育て山に還す活動も始めました。山村と都市の交流拠点、くずまき高原郷の実現へ向け大きな夢が動き出しています。

▶会社概要 設立:1986年 資本金:9,800万円 年商:3億5千万円 従業員数:29名(内パート・アルバイト14名) 事業内容:ワイン醸造・果実酒製造販売、果実山菜の加工製造販売
URL:http://www.kuzumakiwine.com/

第11分科会

(京都)



仲間づくりと地域内再投資で持続可能な地域づくり

～同友会理念で自社の発展と地域振興～

建都住宅販売(株)
代表取締役

井上 誠二氏

バブル経済崩壊で倒産の危機に直面。その中で同友会入会。労使見解の精神、経営指針にもとづく地域密着・店舗展開の経営に着手する。入会時に比べ、売上20倍、社員数は5倍。更に家づくりは経済波及効果が大きく、産官学連携で町家再生、町家証券化、新築こだわり住宅等に取り組み、地元業者として仕事づくり、人づくり、暮らしづくりで地域貢献をめざす。信頼しあえる仲間づくり、自社の自律、発展には同友会理念の実践、地域ぐるみの活動には、中小企業・地域振興基本条例制定が今こそ求められています。

▶会社概要 設立:1986年 資本金:4,500万円 年商:45億円 従業員数:92名(内パート・アルバイト5名) 事業内容:建築・不動産・販売・仲介・管理業
URL:http://www.kento.co.jp